

秘

主管課緊急処理用

関連電報第

号待

秘密指定解除
公文書監理室

優先扱い

件名チェック

[]

総番号(TA) 84627	主管
74年 12月 21日 18時 20分	発着
74年 12月 21日 15時 13分	本省
外務大臣殿	大使 臨時代理大使 <u>総領事</u> 代理

旧軍人・軍属等韓国人遺ごつの引渡し問題

第263号 略 至急(ゆう先処理)

往電第260号に関し

1. 本21日10:00よりフザン市東ライ区グム・ジョン中学校校庭において、「第二次世界大戦戦没つ韓国人合同いれいさい」の名称で、本件遺ごつのいれいさいが、委員長保社部長官(同部ボク次官代理出席)、二委員長フザン市長のもとに、遺族約1,000名が参列し、厳重な警戒下、仏式により簡けつに挙行され、10:25無事終了した。

2. 本いれいさいは、先ず保社部衛生局長の経返報告(今回ほうかん9/1はしらは、1971年の246はしらにつづき新たに身元が確認されたもので、残余の遺ごつについても引き続きほうかん交渉をしたい)が行なわれ、ついで次官による長官の追とうの辞、説教、最後にしようこうが行われ、長官代理、フザン市長につづいて在韓日大使及び本官が、しようこうをなつた。

3. 本いれいさいの主なる出席者次のとおり。

秘密指定解除

公文書監理室

韓 国 側

保健部ボク次官、衛生局長、外務部ア州局長等6名。

フザン市長、三市長、警察局長他在フザン機関長等12名

。

遠族会長、ソウル市、フザン市、ケイキ、テユウ南、ケイ

北の5市道の遠族計約1,000名。

日 本 側

在韓公使、本官等6名。

4. 当初懸念された遠族会の動向については、警備当局の
事前工作（遠族参加の限定、入場者のチェック、一般参加
者の入場禁止等）により全般的には平せいに開始したもの
の、しろうこの際遠族会長ほか2名が号きゆうし遠族の
なみだをさそい一時緊張したが大事に至らなかつた。

5. なお、警備当局では約600名の警察官を式場及びし
ゆうへんに配置し善かいに当つた趣。

韓国に転電した。

(了)

(厚 録 済)